

～技術マッチングで新しい価値を創出～



池田泉州銀行

“オープンイノベーション交流会”

本交流会は、参加企業と登壇者との連携による新事業開発や技術連携の創出を目的としています。

基調講演に続き、スタートアップ企業から「革新的な技術や協業ニーズ」をプレゼンテーションしていただきます。

新しい発見・課題解決に向けた出会いの場として、是非ご活用ください。

日時

2026年5月15日 金

16:00～18:00

(開場 15:30～)

対象

新事業開発・技術連携を検討中の企業
先進的な技術を探索中の企業、自治体

形式

リアル/オンラインのハイブリッド開催

【会場】

Blooming Camp

大阪府大阪市北区大深町6番38号 グラングリーン大阪
北館 JAM BASE 3階 さくらインターネット株式会社

【オンライン】「Zoom」ウェビナーによる開催

定員

【会場】50名/【オンライン】300名

※参加費：無料

主催：株式会社池田泉州銀行

協賛：Blooming Camp

協力：ドリアイノベーション合同会社、
株式会社日本政策金融公庫、
関西イノベーションイニシアティブ（KSII）、
池田泉州キャピタル株式会社

後援：近畿経済産業局、大阪商工会議所、
公益財団法人大阪産業局、株式会社リバナス

プログラム

1. 基調講演

「スタートアップとWIN-WINの関係をつくるには」
～万博レガシーの実装に向けた心構え～

ドリアイノベーション合同会社
代表社員 林 俊武 氏

2. プレゼンテーション

- ① 株式会社eve autonomy
- ② Cloudpick Japan株式会社
- ③ 株式会社HAKATTE
- ④ 株式会社ミーバイオ
- ⑤ 株式会社量子総合研究所

3. 交流会（会場参加の方のみ）

申込登録

- ・下記URL/二次元コードから申込登録ください（Zoom登録画面が表示されますがオフライン参加の方もご登録が必要です）。
- ・お申込みいただいたメールアドレス宛に参加用URLを送付します。

期限：5月13日（水）

https://zoom.us/webinar/register/WN_3n_b6B7HS3aXmTP7J9zMFg



【留意事項】

- ◆ 講演等の内容につきましては予告なく変更させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ お客さまの個人情報は、弊行の「個人情報保護方針」に則り取扱いいたします。弊行の「個人情報保護方針」については、弊行ホームページでご確認ください。（<https://www.sihd-bk.jp/privacy/index.html>）
- ◆ ご記入いただいたお客さまの個人情報は、本セミナー運営のため、主催者、協賛者、協力者、後援者、登壇者との間で共有させていただきます。
- ◆ 個人情報を共有する場合、当該個人データの管理は池田泉州銀行（大阪市北区茶屋町18-14 代表取締役 阪口 広一）が責任をもって行います。

お問い合わせ先

池田泉州銀行 地域共創イノベーション部（担当：渡邊・柳原）

電話（平日9:00-17:00）：06-6310-7766 メール：senshin@sihd-bk.jp

基調講演

ドリアイノベーション合同会社

代表社員 林 俊武 氏



1992年住友銀行入行、産業調査・企業調査部門を経て、2010年に社内横断で環境関連などの新ビジネスをゼロイチで創出するチームを立ち上げ、空港民営化、IR（統合型リゾート）プロジェクトなどのビジネスを創出。2019年大阪に異動、2021年関西成長戦略室を創設、万博・IRなどの大型プロジェクトの成功と共に、お客様と共に関西での成長、イノベーション創出を目指す業務を展開。

2024年役職定年を契機にSMBCから独立、夢洲を契機に関西でのイノベーション創出のための仕掛け作りを行っている。

Cloudpick Japan株式会社

社長 秦 昊 氏

■ 事業内容

AIとビッグデータを活用し、ウォークスルー無人店舗などの店舗DXソリューションを開発・運営

■ 技術・サービスの特徴

「Computer Vision」「Deep Learning」「Sensor Fusion」技術を用いて商品及び顧客の動きを追跡・顧客の行動を解析
システム安定性：識別精度99.7%以上、要素技術全カバー
コストパフォーマンス：100%AI識別、人的監視一切なし
最大限ローカル化：ハード・ソフトの日本最適化、日本の特許多数保有

1. 無人・省人店舗のシステム開発及び店舗設置（AI無人店舗）

顧客に合わせた設計、パッケージ商品を販売。世界30カ国、1,000店舗以上の導入実績があり、無人デジタル店舗導入実績は世界1位

2. スマート物品管理のシステム開発（AI物品管理）

工場やオフィス等の物品の入出庫履歴をリアルタイムで記録、全量トレーサビリティを実現



■ 連携希望業種

- 小売・物販・テイクアウト型飲食店
- 製造業・オフィス・医療消耗品流通業者
- パートナー企業（倉庫関連ソリューションをお持ちの商社・サービス提供者）

4

株式会社ミーバイオ

代表取締役 早水 建祥 氏

■ 事業内容

バイオものづくりにより、石油化学品原料となる「芳香族化合物」を生産する東京大学発スタートアップ

■ 技術・サービスの特徴

東京大発の微生物光制御技術により、石油由来と比較して同コストでのバイオ芳香族化合物を大量生産が可能。また日本国内だけでなく、世界を俯瞰し、バイオマスの原料調達手段の確保を進める。用途は半導体材料、香料、接着剤、インク、医薬品中間体、農薬原料など。

1. ライセンス事業

顧客との共同開発を通じて目的物質を定めて、それをバイオ生産できる菌株およびプロセスをライセンスアウトして提供する事業

2. 自社生産：自社生産するバイオ芳香族化合物を提供

■ 連携希望業種

- 高機能素材の化学メーカー
- 半導体向け化学製品のサプライヤー
- バイオマス（糖源）の開発企業



1

株式会社eve autonomy

COO 松本 和宏 氏

■ 事業内容

工場や物流拠点の構内搬送を自動化する屋外対応の自動搬送サービス「eve auto」の提供

■ 技術・サービスの特徴

「eve auto」は、ヤマハ発動機社が専用開発した自動運転EV（ゴルフカートベース）と、TIER IV社が提供する自動運転ソフトウェアを組み合わせ、自動運転専用保険等をパッケージ化した自動搬送サブスクリプション型サービス

- ・ 屋内のAGV/AMRでは対応が難しい屋外搬送を自動化
- ・ ゴルフカート由来の不整地や天候に左右されないハードウェア技術と、公道で培った自動運転技術由来の複雑な交通環境に対応するソフトウェア技術を導入
- ・ 24時間稼働による省人化と生産性向上を実現



■ 連携希望業種

- 工場構内の物流を効率化したい製造業
- 構内物流を受託する物流会社・物流センター
- 工場自動化を推進する設備メーカー・システムインテグレーター

3

株式会社HAKATTE

代表取締役 丸山 武志 氏

■ 事業内容

プリントエレクトロニクス（PE）技術を活用した最先端シート型センサシステムの開発およびコンサルティングを行う大阪大学発スタートアップ

■ 技術・サービスの特徴

導電粘着材料及び伸縮パターン作成等の独自技術を活用したフレキシブル・小型・ワイヤレスなシート型センサにより常時計測可能なシステムを開発

1. ECG/EMG事業

シート型心電計/筋電計による情報解析サービス

2. インフラリアージ事業

PE技術等を応用した、橋梁、擁壁、軌道の常時センシング・異常検知センシングシステムの開発

■ 連携希望業種

- 医療・介護機器販売事業者
- インフラ等の維持管理を事業領域とする事業者
- ハードウェア開発事業者



5

株式会社量子総合研究所

代表取締役 CEO 谷前 太喜 氏

■ 事業内容

AI・量子技術等を活用したアプリ開発、コンサルティング、暗号セキュリティの提供を行う東京理科大学発スタートアップ

■ 技術・サービスの特徴

当社の量子リザバルゴリズムは、独自の計算方法と仕組みにより、「データ量が少なくても学習できる」、「計算効率が高い」、「電力消費が小さい」ため、「従来型コンピュータでも十分に精度が出せる」ことがある。また、必要に応じて実機に接続するため、最初から莫大なコストをかけずに始められる。

1. 量子技術 × AIソリューション提供

時系列予測、異常検知、需給調整等に特化したQRC※1アルゴリズムを導入。独自のPQC※2により、量子コンピュータでも解読不可能な暗号鍵を生成可能。

※1 量子リザバコンピューティングの略：量子的な複雑さをデータ処理に活用することで、買くて省エネなAIを実現する、ポスト-ディープラーニング技術。

※2 耐量子計算機暗号の略：将来の高性能な量子コンピュータでも解読が困難な新しい暗号技術（格子暗号など）

2. 生成AI/QRC研修・技術支援

企業ニーズに応じた研修カリキュラムを構築し、実践的なAI/量子技術の利用方法を指導

■ 連携希望業種

- 大手の小売・卸売・物流・交通業
- 製造業（中小～大企業）
- 金融業・インフラ系企業・ECサイト運営企業

